

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月10日

上場会社名 美濃窯業株式会社

上場取引所 名

コード番号 5356 URL http://www.mino-ceramic.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田 滋俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理部門担当、
総務・人事部長 兼 経営企画担当 (氏名) 長谷川 郁夫 TEL 052-551-9221

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日 平成29年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	5,000	14.8	449	61.1	475	53.4	299	49.1
29年3月期第2四半期	4,356	△5.5	279	467.6	309	335.6	200	650.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 406百万円 (130.4%) 29年3月期第2四半期 176百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	30.83	—
29年3月期第2四半期	20.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	14,720	8,247	51.0	773.41
29年3月期	14,247	7,882	50.3	737.76

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 7,510百万円 29年3月期 7,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
30年3月期	—	3.50	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	2.1	750	4.4	800	3.6	540	3.0	55.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	12,909,828株	29年3月期	12,909,828株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	3,198,740株	29年3月期	3,196,134株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	9,711,824株	29年3月期2Q	9,715,530株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東アジアにおける北朝鮮問題の緊迫化などの懸念材料を抱えるものの、国内では、堅調な雇用所得環境の回復を背景に、個人消費は緩やかに回復しております。また、世界経済の回復を背景に、企業業績は過去最高水準を更新し設備投資や住宅投資は堅調に推移しております。

こうした状況のもと、セメント業界向け耐火物を中心とする耐火物事業は、セメントの国内需要が五輪施設工事や大型再開発工事等の需要に支えられ、今年度はプラス基調で推移しており、売上高は前年同四半期から微増となりました。一方、利益面では生産性向上等のコスト削減に取り組んだものの、中国における環境規制強化に端を発した原料価格急騰の影響もあり、前年同四半期を下回る結果となりました。

プラント事業については、国内では生産性向上や省力化のための積極的な設備投資が見られる中で、半導体関連向け設備が好調となり、採算性の向上やコスト削減にも取り組んだ結果、売上高・利益面共に前年同四半期を上回る結果となりました。

建材及び舗装用材事業については、一部の工事が前年度から今期にずれ込んだ影響で、売上高・利益面共に前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高5,000百万円（前年同四半期比14.8%増）、営業利益449百万円（前年同四半期比61.1%増）、経常利益475百万円（前年同四半期比53.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益299百万円（前年同四半期比49.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(耐火物)

耐火物事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,954百万円（前年同四半期比3.8%増）、セグメント利益は75百万円（前年同四半期比51.8%減）となりました。

(プラント)

プラント事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,881百万円（前年同四半期比21.0%増）、セグメント利益は239百万円（前年同四半期比59.1%増）となりました。

(建材及び舗装用材)

建材及び舗装用材事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,007百万円（前年同四半期比28.0%増）、セグメント利益は54百万円（前年同四半期は1百万円のセグメント損失）となりました。

(不動産賃貸)

不動産事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は126百万円（前年同四半期比9.3%増）、セグメント利益は73百万円（前年同四半期比7.4%増）となりました。

(その他)

主に、外注品等を販売する事業であり、売上高は28百万円（前年同四半期比111.5%増）、セグメント利益は3百万円（前年同四半期比4.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

流動資産は、受取手形及び売掛金や有価証券が減少したものの、現金及び預金やたな卸資産の増加などにより、全体としては9,218百万円（前連結会計年度末比59百万円増）となりました。固定資産は、のれんや投資有価証券の増加などにより、全体としては5,501百万円（前連結会計年度末比413百万円増）となりました。その結果、資産合計では、14,720百万円（前連結会計年度末比473百万円増）となりました。

(負債の状況)

流動負債は、未払法人税等が減少したものの、支払手形及び買掛金や電子記録債務、短期借入金の増加などにより、全体としては4,660百万円（前連結会計年度末比161百万円増）となりました。固定負債は、社債や退職給付に係る負債の減少などにより、全体としては1,811百万円（前連結会計年度末比54百万円減）となりました。その結果、負債合計では、6,472百万円（前連結会計年度末比107百万円増）となりました。

(純資産の状況)

純資産は、利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加などにより8,247百万円（前連結会計年度末比365百万円増）となり、自己資本比率は51.0%（前連結会計年度末比0.7ポイント増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期は、上記のとおりであります。平成29年5月12日発表の通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,425,918	2,576,765
受取手形及び売掛金	4,178,248	3,512,933
有価証券	294,042	196,855
たな卸資産	1,921,582	2,646,692
その他	340,912	286,227
貸倒引当金	△757	△497
流動資産合計	9,159,946	9,218,978
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,042,300	2,041,396
その他(純額)	1,421,397	1,600,954
有形固定資産合計	3,463,698	3,642,350
無形固定資産		
のれん	—	170,000
その他	70,294	71,754
無形固定資産合計	70,294	241,754
投資その他の資産		
投資有価証券	1,363,445	1,485,025
その他	206,000	140,138
貸倒引当金	△16,149	△8,000
投資その他の資産合計	1,553,296	1,617,163
固定資産合計	5,087,289	5,501,268
資産合計	14,247,235	14,720,246
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,093,476	1,120,004
電子記録債務	1,243,696	1,365,425
短期借入金	930,000	1,020,000
1年内償還予定の社債	70,000	70,000
未払法人税等	229,869	150,977
賞与引当金	275,500	262,970
役員賞与引当金	750	830
製品保証引当金	26,624	50,361
工事損失引当金	12,375	2,442
その他	616,409	617,568
流動負債合計	4,498,702	4,660,578
固定負債		
社債	820,000	785,000
株式給付引当金	4,143	5,717
役員退職慰労引当金	211,558	195,013
退職給付に係る負債	557,354	533,105
資産除去債務	48,088	48,258
その他	225,153	244,651
固定負債合計	1,866,297	1,811,746
負債合計	6,364,999	6,472,325

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	877,000	877,000
資本剰余金	306,791	306,791
利益剰余金	6,266,229	6,527,383
自己株式	△592,040	△592,861
株主資本合計	6,857,980	7,118,312
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	307,872	392,367
繰延ヘッジ損益	509	—
その他の包括利益累計額合計	308,382	392,367
非支配株主持分	715,873	737,241
純資産合計	7,882,236	8,247,921
負債純資産合計	14,247,235	14,720,246

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	4,356,342	5,000,125
売上原価	3,280,800	3,644,385
売上総利益	1,075,542	1,355,740
販売費及び一般管理費	796,496	906,326
営業利益	279,045	449,413
営業外収益		
受取利息	2,230	2,594
受取配当金	24,488	24,581
補助金収入	6,583	—
その他	11,843	5,654
営業外収益合計	45,147	32,830
営業外費用		
支払利息	5,546	5,207
為替差損	2,603	—
リース解約損	2,379	—
その他	3,680	1,601
営業外費用合計	14,211	6,809
経常利益	309,981	475,434
特別利益		
固定資産売却益	249	11,329
特別利益合計	249	11,329
特別損失		
投資有価証券売却損	—	1,521
災害による損失	10,440	—
特別損失合計	10,440	1,521
税金等調整前四半期純利益	299,790	485,243
法人税、住民税及び事業税	115,216	134,453
法人税等調整額	△26,029	32,305
法人税等合計	89,186	166,758
四半期純利益	210,604	318,484
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,806	19,045
親会社株主に帰属する四半期純利益	200,797	299,439

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	210,604	318,484
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,035	88,152
繰延ヘッジ損益	△327	△509
その他の包括利益合計	△34,362	87,642
四半期包括利益	176,241	406,127
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	167,388	383,423
非支配株主に係る四半期包括利益	8,853	22,703

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	299,790	485,243
減価償却費	84,724	95,601
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△7,471	△24,249
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△6,680	△16,544
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△146	△8,409
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,390	△12,530
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	80
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1,944	23,737
工事損失引当金の増減額(△は減少)	4,322	△9,933
株式給付引当金の増減額(△は減少)	1,508	1,574
受取利息及び受取配当金	△26,719	△27,176
支払利息	5,546	5,207
固定資産売却損益(△は益)	△249	△11,329
災害損失	10,440	—
売上債権の増減額(△は増加)	424,117	665,314
たな卸資産の増減額(△は増加)	△531,394	△725,110
前払費用の増減額(△は増加)	△36,065	△33,841
仕入債務の増減額(△は減少)	△37,340	148,257
未払金の増減額(△は減少)	△9,081	97,663
前受金の増減額(△は減少)	371,823	47,075
未払消費税等の増減額(△は減少)	△8,006	△67,915
その他	△10,034	△6,829
小計	531,530	625,884
利息及び配当金の受取額	28,751	29,313
利息の支払額	△4,884	△5,160
災害損失の支払額	△10,440	—
法人税等の還付額	9,580	—
法人税等の支払額	△12,577	△209,856
営業活動によるキャッシュ・フロー	541,959	440,181
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△89,777	△89,792
定期預金の払戻による収入	89,757	89,763
有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△111,138	△238,020
有形固定資産の売却による収入	250	11,115
事業譲受による支出	—	△170,000
投資有価証券の取得による支出	△21,794	△1,755
その他	△3,507	△5,989
投資活動によるキャッシュ・フロー	△136,210	△304,679

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	90,000	90,000
社債の償還による支出	△35,000	△35,000
配当金の支払額	△28,207	△38,071
非支配株主への配当金の支払額	△1,335	△1,335
その他	△955	215
財務活動によるキャッシュ・フロー	24,501	15,807
現金及び現金同等物に係る換算差額	△875	3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	429,375	151,313
現金及び現金同等物の期首残高	2,085,537	2,324,161
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 2,514,912	※ 2,475,474

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

一般債権の貸倒見積高の算定

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実積率が前連結会計年度に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実積率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、当社の株価や業績と従業員の処遇の連動性をより高め、業績向上への意欲を高めるため、従業員（当社子会社の従業員を含む。以下同じ。）に対して自社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託（J-E S O P）」制度（以下、「本制度」という。）を導入しております。

(1)取引の概要

本制度は、予め当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした従業員に対して当社株式を給付する仕組みであります。従業員に対して給付する株式については、予め設定した信託（以下、「本信託」という。）により将来分も含めて取得し、信託財産として分別管理しております。

(2)会計処理

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成27年3月26日）を適用し、本制度に関する会計処理といたしましては、本信託の資産及び負債を当社の資産及び負債として貸借対照表上に計上する総額法を採用し、本信託が所有する当社株式を連結貸借対照表の純資産の部において、自己株式として表示しております。

(3)信託が保有する自社の株式

当第2四半期連結会計期間末日（平成29年9月30日）現在において、本信託が所有する当社株式の帳簿価額73,556千円、株式数は259,000株であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	プラント	建材及び 舗装用材	不動産 賃貸	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	1,883,798	1,555,483	787,458	115,980	4,342,721	13,621	4,356,342	—	4,356,342
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	655,978	—	594	7,180	663,753	—	663,753	△663,753	—
計	2,539,776	1,555,483	788,053	123,161	5,006,474	13,621	5,020,096	△663,753	4,356,342
セグメント利益 又は損失(△)	156,674	150,559	△1,820	68,848	374,262	3,178	377,440	△98,395	279,045

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外注事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△98,395千円には、たな卸資産の調整額△98,395千円が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	耐火物	プラント	建材及び 舗装用材	不動産 賃貸	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	1,954,818	1,881,772	1,007,991	126,733	4,971,316	28,808	5,000,125	—	5,000,125
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	496,570	—	318	7,544	504,433	—	504,433	△504,433	—
計	2,451,389	1,881,772	1,008,309	134,278	5,475,750	28,808	5,504,559	△504,433	5,000,125
セグメント利益	75,568	239,567	54,362	73,931	443,429	3,043	446,473	2,940	449,413

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外注事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額2,940千円には、たな卸資産の調整額2,940千円が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「耐火物」セグメントにおいて、花王(株)からの事業譲受により、のれんが170,000千円発生しております。